

横浜市政記者、横浜ラジオ・テレビ記者 各位

### 米軍ヘリコプターの不時着に関する要請について

平成19年6月13日に発生した米空軍横田基地所属のヘリコプターの不時着について、本市は裏面のとおり、整備点検等の徹底や原因究明、さらに事故連絡体制のルールの徹底、などを米軍及び国に要請しましたので、お知らせします。

#### ○要請先及び要請に対するコメント要旨

**在日米空軍横田基地第374空輸航空団司令官 スコット・P・グッドウィン大佐**  
(対応者：広報部副部長ワレン・コマン)

<本市要請者>安藤基地対策課長

- ・(グッドウィン大佐からの言葉として) 遺憾に思う。皆様に与えたご迷惑、ご不便に謝罪する。
- ・また、昨日の着陸に関し、横浜市、消防、県、警察など地元の方々からいただいたご協力に感謝する。

**北原 巖男 防衛施設庁長官 (対応者：高見澤横浜防衛施設局長)**

<本市要請者>中沢基地担当理事

- ・米軍との連絡体制、県市への連絡方法などは、今後しっかり対応していきたい。
- ・今回の件についてはよく検証していきたい。
- ・過去、平成16年7、8月にも同様の事故があったので、申し訳なく思っている。

**麻生 太郎 外務大臣 (対応者：北米局日米地位協定室 有吉首席事務官)**

<本市要請者>天野基地対策課担当課長

- ・昨日の夕刻連絡を受け、直ちに米大使に安全対策を申し入れた。
- ・神奈川県は以前、銃弾が落下したこともあり、住民が不安に思っていることは十分承知しているので、米側に重ねて安全対策、安全教育等について申し入れたい。

なお要請行動は、全て神奈川県基地対策課と一緒にを行いました(本市の要請とあわせて、神奈川県基地関係県市連絡協議会(県市協)としても要請)。

<裏面に要請文あり>

都経基 第 142 号  
平成19年6月14日

在日米空軍横田基地

第374空輸航空団司令官

スコット・P・グッドウィン 様

外務大臣 麻生 太郎 様

防衛施設庁長官 北原 巖男 様

横浜市長 中田 宏

### 横浜市内における米軍ヘリコプターの不時着について

平成19年6月13日、金沢区の海の公園なぎさ広場に、米空軍横田基地所属のヘリコプター（UH-1N）が不時着しました。

幸いにして人的被害はなかった模様ですが、市民の憩いの場であるはずの公園内でこのような事故が起こったことは、一步間違えれば重大な事故にもつながりかねません。

本市では、平成16年7月に泉区上空からの銃弾落下や、翌8月のみなとみらい地区ヘリポートへの緊急着陸など、過去にも米軍ヘリコプターに関連する事故が相次いでおり、その都度安全対策の徹底等を要請してきたところですが、再びこのような事故が起きたことは大変遺憾であります。

つきましては、以下の事項について（米軍に申し入れるように）強く要請します。

- 1 航空機の整備点検や乗員の安全教育を徹底し、二度とこのようなことが起きないように万全を期すこと。
- 2 原因を徹底的に究明し、その結果をすみやかに公表すること。
- 3 事故連絡体制のルールを徹底し、速やかな連絡、情報提供を行うこと。